

福生 FUSSA

市議会大対決

第 84 号

平成元年10月25日

発行 福生市議会

東京都福生市本町5番地  
電話 0425 (51) 1511 (代表)

「体育の日」

家族四人の運動会

—南公園で—



# 9月定例会 11日～22日

平成元年第三回定例会は、九月十一日から十二日間の会期で開かれ二十二日に閉会しました。

今回の定例会には、市長から条例の一部改正及び廃止、また平成元年度各会計補正予算や昭和六十三年度一般会計決算等、三十二議案と市民からの義務教育費国庫負担制度の堅持と削減、除外された費用の復元を求める陳情書外三十五件が提出され、二十六議案を可決及び同意し、陳情二件が採択されました。特に議員から提出された義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書については満場一致で可決されました。また、十一人の議員から基地、教育、福祉問題などについて一般質問が行われ市長の施政を問いました。

**第一日目** 会議録署名議員の指名及び会期を決定した後、通告のあった十一人のうち六人の議員から一般質問が行われ、横田基地問題や福生駅西口開発、ごみ対策及び中学校給食等について、市長、教育長の考え方を問いました。

**第二日目** 前日に引き続き、五人の議員から消費税問題や福祉関係について、一般質問が行われました。

その後、市長から提出された二十議案の審査に入り、行政改革審議会条例を廃止する条例外五議案を可決し、職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正等、十五議案と市民から提出された陳情六件の審査を、総務、建設、厚生各委員会に付託しました。

**第三日目** 各常任委員会に付託されていた十五議案と陳情六件の審査報告が各委員長から行われ、十五議案を可決、陳情二件を採択し、四件を継続して審査することとしました。

特に議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正外五議案については、反対、賛成の討論がされ、起立採決の結果、賛成多数をもって可決されました。

引き続き、新たに提出された昭和六十三年度各会計決算認定外十一議案の審査が行われ、四議案に同意、一議案を可決し、六議案を各委員会に付託しました。

この中で、昭和六十三年度一般会計決算認定については、この日設置された決算審査特別委員会に付託され審査されることになり、委員長に佐藤慶二議員、副委員長に野口秀世議員が互選されました。その後、人事案件一件を可決し、午後六時三十分に閉会しました。

## 一般会計補正予算 一億五千四百万円を補正



本会議場での起立採決

今回の定例会に今年度二回目の一般会計補正予算が提案されました。

その主な内容は、歳入では、地方交付税が二億五千万円減額されたものの、市税や前年度繰越金等で四億四百三十八万円の増額が見込まれます。

また歳出では、特別職報酬等審議会の答申により、議員や市長等の報酬等が改正されたことによる増、民生費関係で、前年度実績が確定した生活保護費等の返還金の増、十月から児童手当や老人福祉手当が増額されることによる増、土木費関係では今回明神下公園内のトイレを改修し、広くして車椅子でも利用できるようにする工事、狭い赤道を関係者の協力で、新築や改築時にセットバックや買収をして広くする経費、教育費関係では、施設整備基金の積立て、また今回教育委員初め各委員の報酬改正がされたための増額が主となっています。

この補正予算は、三常任委員会で慎重に審査され、本会議三日目に賛成多数で原案通り可決されました。

# 三常任委員会の審査から

## ▼総務委員会 ▲

本委員会は、九月十八日(月)午前九時から開かれ、付託された七議案と陳情四件及び継続となっていた陳情一件の審査が行われ、七議案を可決、陳情五件を継続としました。

### ○審査された議案

職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正

(改定)

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

(議員の報酬の額を十月から平均一六・四％引き上げる改定)

非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

(非常勤特別職の職員の報酬の額を十月から平均約一〇％から

三〇％引き上げる改定)

改正

(市長、助役、収入役の給与の

額を十月から平均九・五七％引

き上げる改定)

教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正

(教育長の給与の額を十月から

九・六二％引き上げる改定)

平成元年度一般会計補正予算(第

二号

(歳入歳出予算の総額に一億五

千四百二十七万九千円を追加し

百四十六億二千七百五十五万七

千円とするもの)

福生市指定金融機関の指定

(指定金融機関の辞退に伴ない

平成二年一月一日から西武信用

金庫、平成五年一月一日から三

## ▼建設委員会 ▲

本委員会は、九月十四日(木)

午前九時から開かれ、付託された

三議案と陳情一件の審査が行わ

れ、三議案を可決、陳情一件を継

## ○審査された議案

児童育成手当条例の一部改正

(手当の額を十月から九千五百

円を一万円、一万一千五百円を

一万二千元に改定)

## ○審査された議案

児童遊園条例の一部改正

(遊園の新設に伴う名称の追加)

老人福祉手当条例の一部改正

老人福祉手当条例の一部改正

## ▼厚生委員会 ▲

本委員会は、九月十三日(水)

午前九時から開かれ、付託された

七議案と陳情五件及び継続となっ

ていた陳情一件の審査が行われ、

七議案を可決、陳情六件を継続と

しました。

市道路線の認定

(大字熊川一、一二五の一番地

及び同一、五六六の二番地先の

平成元年度一般会計補正予算(第

二号)

(前段を参照)

平成元年度下水道事業会計補正予

算(第二号)

(歳入歳出予算の総額に七百七

十九万七千円を追加し二十五億

三千五百九十万八千円とするも

の)

市道路線の認定

(大字熊川一、一二五の一番地

及び同一、五六六の二番地先の

道路を市道に認定)

手当の額を十月から三万九千

円を四万円、三万三千円を三万

四千五百円、二万二千円を二万

三千円に改定)

重度心身障害者福祉手当条例の一

部改正

(手当の額を十月から一万一千

五百円を一万二千元に改定)

消防団に関する条例の一部改正

(団員の報酬等を二三・七％引

き上げる改定)

平成元年度一般会計補正予算(第

二号)

(前段を参照)

平成元年度国民健康保険特別会計

補正予算(第一号)

(歳入歳出予算の総額に七千四

百二十七万一千円を追加し二十

一億八千二百二十八万七千円と

## 人事

### 教育委員会委員に大野氏

教育委員会委員の任期満了に

伴ない、大野達夫氏(大字福生

一、〇二八番地、六十二歳)を

再任命したい旨提案され、原案



完成した市民会館臨時駐車場

総務部長 市民会館の駐車場は六十九台分、市営住宅建設までの間、臨時駐車場として計画した。工事着手後住民から通学路としての交通安全上の問題が出されたので、歩道等を含め一部設計変更した上で着手した。

## 臨時駐車場

### どうなっているのか

**質問** 市営住宅跡地へ市民会館の臨時駐車場の建設に着手したが、周辺住民との話し合いがつかず、中止状態となっている問題について

とどう考えているのか。

**市長** 市民会館や野球場周辺の方々には路上駐車等で長年迷惑をかけていた問題であり、近くに適地が確保できないため、暫定的に使用するものである。今後は周辺住民対策に十分留意していきたい。

## 一般質問



**質問** ① クラーク

基地からの移駐状況と、アジアの軍縮傾向の中で増強されていることについて。

### 横田基地の増強

#### 市長はどう考える

② 基地が輸送の中心となる太平洋統合演習に対する考えや憲法に定める集団的自衛権

について。

③ 基地公開日に戦略爆撃機のB52が展示された事について。

④ 殺人の機械というべき戦闘機等を展示した基地公開の考えと、参加人数はどのくらいか。

⑤ 六月から八月の離着陸数について。

**市長** ① 九月一日現在で軍人、家族を含め三百三十二人、C9三機は完了、C130の第二戦術空輸飛行中隊は、米国議会の承認がされたとの情報を得ている。

再三の中止要請にもかかわらず移駐されることは遺憾であり、今

第3回定例会では  
11人の議員が一般  
質問を行いました

後も強く要請したい。フィリピン情勢の変化で、横田基地への影響も懸念されるので、積極的に情報収集をしていきたい。

② 軍事的、国際的問題であり、中止要請の考えはない。国の見解と同様個別的自衛権の訓練の範囲とと思っている。

③ 展示のために飛来したものであり、常駐化を目的としたものではないので抗議の考えはない。

④ 二日間で約十一万四千人の入場者とのことである。日米の友好親善の効果が定着した行事でもあるので中止要請の考えはない。

**市民部長** ⑤ 六月は本年が千十五回、前年が千三十八回の増、七月は本年が千三十八回、前年が千二百六十六回で二百二十八回の減、八月は二日間機械の故障で測定できなかったが、本年が千六百八十六回、前年が千三百九十五回で二百九十一回の増である。

# 西口再開発協議会との

## 話し合い、その後の動きは

質問 長年の懸案である福生駅西口再開発について、市も精力的

に協議会側と会合を重ねていると聞くがその動きはどうか。

市長 長



J R 福生駅西口

期間このよ  
うな状態が  
続くのは好  
ましくない  
と考え、結  
論なり方向  
づけをお願  
いしたが、  
近々はその  
方向も出る  
と思う。

## 銀座通りを快適な 買物道路にするには

質問 銀座通り商栄  
会は、個性ある活動を  
しているが、道路の幅  
等が狭く交通上の問題  
等が山積している。快  
適な買物道路とするた  
めの考えはどうか。

市長 銀座通りは早

くから商店街としての  
形成がされているが、快適空間等  
の整合性も考え、道路づくりをす  
る必要があるので生活を維持する  
ための埋設物等、大改修する必要

がある。従ってそれ等を包含した  
計画が必要であると思う。

## 情報公開条例の

### 制定の考えは

質問 以前から情報公開や個人  
情報の保護について質問してきた  
が条例化の考えはどうか。

市長 文書の保存、検索システ

ム等について現在プロジェクトで  
検討しているので、その結果を待  
って整備していきたい。

## 活動普及事業

### 協力校を増やす考えは

質問 現在五小と三  
中が指定されているポ  
ランティア活動普及事  
業協力校を増やす考え  
はどうか。

教育長 都の指定で

実施しているが、ポラ  
ンティア活動が重要な  
時代と考え、ボランティア精神の  
涵養のため、各学校にも要請した  
い。

## 姉妹都市提携をし

### 国際都市福生に

質問 国際都市福生とするため

## コミュニティー基地として

### 横田基地を活用しては

質問 成田や羽田空港へのコミ

ュニティー基地として、横田基地を  
活用する考えは。

市長 米軍との共同

使用というハンディヤ  
国の許認可問題、採算  
性等の条件が厳しい  
が、西多摩広域圏にも  
提言しているので、さ  
らに努力していきたい。



## 当市の活性化には 免税商品の展示販売を

質問 当市を活性化させるた  
め、外国の物産展や免税商品を展  
示販売する世界村建設の考えは。

市長 ご提案は誠にけっこうな

ことであり、経済的波及効果も期  
待できるので、市内業者や商工会  
とも相談したい。

# 体育館建設

## 福生地区への予定は

**質問** 市民の関心は体力増進や健康保持が高いが、体育館の利用状況や福生地区への体育館建設計画の考えを聞きたい。

**教育長** 市民のスポーツ愛好者もふえ、熊川地区体育館も喜ばれている。今後福生地区にも早くできよう努力したい。

**教育次長** 前年度では市民体育館で約十万三千五百人、熊川地区体育館で約三万七千人、各学校体育館で約五万一千六百人となっている。また各種スポーツ教室は八千三百二十九人となっている。

**増加の著しいゴミ処理状況はどうか**

**質問** 最近の高層集合住宅の急増により、増加の著しいゴミの処理状況はどうか。

**市長** ごみの量も前年度より四割増となっている。リサイクルセンターにおける不燃物処分地の限界期限は平成十年頃と予定しているが、早まることも考えられる。

**高層住宅等には開発指導要綱で収集所の設置を指導している。**

**問題になっている**

**ホラービデオの追放を**

**質問** 一連の幼児誘拐惨殺事件は、社会的な問題として憂慮にたえないが、不健全図書や残虐なホラービデオの追放運動の考えは。

年間利用者数一〇三、五二六名  
(福生市民体育館)



**教育長** 青少年問題協議会や関係機関の協力で、不健全図書の自動販売機もゼロにした経験もあり、ホラービデオ追放等、関係機関の協力を得て努力していきたい。

**質問** 高層住宅の駐車場や市営駐車場の設置等、路上駐車対策について伺いたい。

**市長** 市営駐車場については検討委員会で協議したい。また都、市営住宅入居者には個人で確保するようお願いしている。米軍人軍属等の路上駐車も多いので、警察側や基地に申し入れたり、高層住宅等には開発指導要綱により指導している。

### 駐車場問題や 路上駐車対策はどうか

**B 52の飛来  
事前連絡があったか**

**質問** ① 移駐によって米軍人軍属がふえ、市内を迷彩服で歩いていることをどう思うか。

② 基地開放時に仮称八小用地の自由広場を一般駐車場として使ったのか。またB 52の飛来は事前連絡があったのか。

**市長** ① ご指適の点を確認し

基地側に申し入れたい。

② 事前連絡は受けていない。  
**教育次長** ② 警察署より、違法駐車車のレッカー移動用の駐車場と治安上のため、昨年同様自由広場の貸与申し出があった。当日の運用は警察側に一任し貸与した。

### 給食審議会の 経過や今後の予定は

**質問** 中学校給食審議会が発足したが、その後の経過や予定について。

**教育次長** 現在まで四回開催しているが、一年以内を目途に進め、今後他市の視察を含め協議する予定である。

### 子供をとりまく 校内環境をどう思うか

**質問** 最近の教育現場では小中学校の登校拒否が多く、子供をとりまく校内環境をどう思うか。

**教育長** 不登校児童、生徒の原因は複雑多岐であるが、物的環境の整備として校舎改修や、人的環境としての教師の資質向上等に努力するとともに、一部暴力的行為も発生しているのので、一層助言や指導等に努力したい。

# 一般質問項目

## ○横田基地について

- 1、クラーク基地からの移駐について
- 2、P A C E X 演習について
- 3、B 52 の飛来について
- 4、基地公開日について
- 5、六～八月期の離着陸数について

## ○市民会館の臨時駐車場について

- 1、工事の経過について
- 2、市長の考え方について

## ○情報公開条例について

- 1、経過について
- 2、市長の考え方について
- 3、条例制定の考え方について

## ○都市基盤整備について

- 1、西口再開発のその後について
- 2、銀座通りについて

## ○国際都市を目指して

- 1、世界村建設について
- 2、姉妹都市について
- コミュニティーについて

## ○横田基地を活用したコミュニティーの考え方について

- 教育行政について
- ボランテニア活動普及事業協力校について

## ○環境整備について

- 1、ごみ対策について

## 2、路上の違法駐車について

- 教育問題について
- 1、中学校給食に対する審議会の経過について
- 2、不健全図書やホラービデオ等の対策について

## ○地域体育館について

- 福生地区に地域体育館を建設する計画について

## ○福祉施策について

- 1、老人入院見舞金制度の実施について
- 2、デイケアの実施について

## ○教育行政について

- 中学校における校内環境等について
- 米軍横田基地について
- 市民生活への影響について

## ○市施二十周年にあたって

- 平成二年度に市施二十周年にあたり、その記念事業計画について

## ○都市基盤整備について

- 拝島駅周辺の対策について

## ○消費税問題について

- 1、市長として消費税廃止要求を表明する考え方について
- 2、市民・市財政への影響調査について
- 3、老人・障害者・年金生活者などへの市独自の緊急対策について

## ○基地問題について

- 1、クラーク基地からの部隊移駐の

## その後の経過について

- 2、日米友好親善祭についての市長の見解について
- 3、夜間離着陸訓練について
- 中学校給食問題について
- 審議会のその後の経過について

## ○横田基地について

- 1、クラーク基地からの部隊移駐の状況について
- 2、B 52 の飛来について
- 3、一月～八月までの飛行回数について
- 4、基地資料集の進行状況について

## ○公園管理について

- 1、公園管理の今後の考え方について
- 2、中福生公園とその周辺の交通及び安全対策について
- 生活資金貸付事業について
- 緊急時における生活資金貸付事業について

## ○雨水の活用について

- 1、公共施設での雨水の利用について
- 2、雨水の地下浸透について

## ○横田基地について

- 基地外居住者の近隣迷惑について
- 教育行政について
- 1、スポーツ基金等の検討結果について
- 2、第二中学校の工事について

## ○学校教育について

- 市内小中学校における非行化防止対策について
- 行政推進のあり方について
- 1、市民会館の仮駐車場問題について
- 2、遊休地の活用について
- 公園建設について
- 今後の公園建設時に、市民の声を反映させる考え方について

## ○基地問題について

- 移駐のその後の動きと今後の運動について
- 福祉問題について
- 付き添い看護料の一時立て替え制度について
- 青少年問題について
- 1、青少年問題協議会における家庭の日について
- 2、健全育成のための基金設置について

## 訂正します

市議会だより八十三号中七ページの一シの三段目、人事欄の「並本一男氏」は「並木一男氏」の誤りでした。

お詫びして訂正いたします。

# 実施した場合の

## 老人入院見舞金制度の経費は

**質問** 以前から質問してきた老人入院見舞金制度を実施した場合の経費や老人の実態を伺いたい。

**市長** 老人医療として市が肩がわりすることは、老人保健法上好ましくないとの指導が都からあ



実施したい見舞金制度

### 望まれている

#### デイケアの実施を

**質問** お年寄りのデイケアの充実が望まれているが、当市でも特別養護老人ホームの協力を得て、デイケアができないものか。

**市長** 家庭奉仕員等の訪問型サービスを入れていく。身近かにデイサービスが受けられるよう関係機関と調整したい。

り、現段階では困難である。

**市民部長** 二十六市中八市で実施しており、町田市の例で試算すると約六百五十四万円となる。老人の通院状況は延べで約二万八千人となっている。

**福祉部長** 老人人口の状況は、全国では六十五歳以上が一〇・九%、都で九・六%、当市が七・三%となっている。

等、都で九・六%、当市が七・三%となっている。

### 押 島 駅 や

#### その周辺の対策は

**質問** 押島駅やその周辺の道路整備、放置自転車対策の考えは。

**市長** 押島駅周辺の道路が整備されると、山王橋通り周辺の交通量もふえると思うので、昭島市の進捗状況をみて検討していきたい。

駅南側の放置自転車については道路に置かないようPRし、駅舎等の改善も前から運動しており、JR側と交渉できればと思う。

### 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

現政府においては、義務教育費国庫負担法を改正し、旅費や教材費等を同法の対象から除外等すると共に、さらに公立小中学校の事務職員や栄養職員等の国庫負担の廃止を志向しているとも伝えられている。

義務教育費国庫負担法でも、国が必要な経費を負担することにより、教育の機会均等とその水準の維持向上を図ることを目的とする旨、明記されていることは御承知のとおりである。

又、昨年度で補助金一括削減法の期限切れとなったものの、さらに同法を継続して恒久的に国庫負担の削減を推進するとなると、学校運営における一体性を損なうばかりでなく、ますます地方自治体への財政負担を強いることになるものである。

よって、政府におかれては既に除外となっている教材費や旅費の復元をする等、現行の義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く要望する。  
(本意見書は、内閣総理大臣、大蔵大臣、文部大臣、自治大臣に送付しました。)

## 議会日誌

7月11日	全国市議会議長会基地協議会正副会長、監事、相談役会議
18日	横田基地対策特別委員会防衛施設局へ陳情
19日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第一委員会正副委員長会議
31日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第一委員会
8月1日	三多摩地域廃棄物広域処分組合議会
3日	福生市青少年問題協議会議会運営委員会
8日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第三委員会第三回臨時会
10日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第二委員会
11日	都市議会議長会八月定例総会
22日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会実行運動
9月2日	全国市議会議長会基地協議会関東部会



# 「ふっさ」も二十はたち 市制施行記念事業は

質問 先人の功績により、昭和

四十五年七月に福生市が誕生、来年で市制施行満二十周年となるが、この記念事業の考えは。

市長 二十周年記念事業について、プロジェクトで検討している

## 子供の非行は

### 現代社会のひずみが原因

質問 子供たちが非行に走るの  
は、現代社会のひずみに原因があり、その犠牲者とも言える。当市の非行の実態と今後の指導はどうか。

教育長 一部暴力的行為や学校不適応の児童、生徒がいることは事実であり、その原因は複雑多岐である。各学校にも指導や助言をしているが、有効な即効性のある方法はない。今後も地域や保護者、教育委員会等との緊密な連携のもとに努力していきたい。

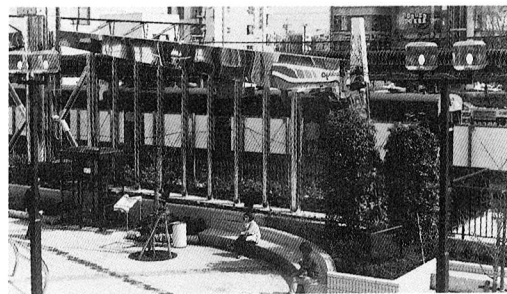
## 横田基地対策特別委員会報告

### 米軍部隊の移駐即時中止の抗議

フィリピンのクラーク基地からの五部隊移駐に対し、再三中止要請をしてきたにもかかわらず移駐が進み、さらにその上第二一戦術空輸飛行中隊所属のC130型輸送機が、新たに移駐してくることが明らかとなった。

そのために、議会内部に組織されている横田基地対策特別委員会において種々協議をした結果、直ちに抗議行動を起こすべきであるということから、去る九月二十七日に代表者が、外務省や防衛施設庁等、国の関係省庁等に対して、強く抗議をしました。

が、市民が各分野で参加し、愛着のわく事業と将来に投資的要素を持った事業にすることが必要と思う。



来年で市制20周年を迎える  
福生の玄関「福生駅前」

## 基地外居住者の

### 近隣迷惑の対応は

質問 米軍人軍属が市内に多く居住するようになり、夜中に大きな音で音楽を聞いたり、大声を出したりして迷惑を受けている場合の対応はどうするのか。

市長 近隣騒音や違法駐車等の問題が発生した場合は、警察署や市役所で受け、実態を調査した上で、基地や国に申し入れしたい。

- 5日 議会運営委員会
- 11日 第三回定例会（一日目）
- 12日 第三回定例会（二日目）
- 13日 厚生委員会
- 14日 建設委員会
- 16日 横田基地対策特別委員会
- 18日 総務委員会
- 20日 議会運営委員会
- 27日 横田基地対策特別委員会  
抗議運動

## 資金貸付制度

### その後の動きは

質問 急の入院等で一時的に資金が急に必要な場合の貸付制度について以前質問したが、その後の動きはどうか。

市長 社協に委託して緊急援護資金を実施しているが、今後さらに研究していきたい。

## 発足した給食審議会

### その後の経過は

質問 中学校給食の審議会も発足し、協議もされているようだが、その経過は。

教育次長 傍聴や公聴会等の方法や各市への視察等について協議された。

# 消費税の廃止表明を

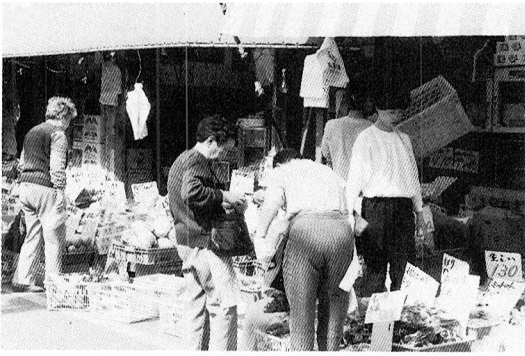
質問 ① 消費税の廃止表明をする考えがあるか。

② 市民生活の影響や市財政への影響調査はどうか。

③ 消費税の影響大と思われる老人や障害者等の対策について。

市長 ① 課税の実際を通じての見直しの可能性もあるので、その推移をみたい。

② 消費者モニターや業者等から状況を聞いていますが、実施後



市内の買物風景

期間も短く、見直しも考えられるので、その考えはない。

## クラーク基地からの

### 移駐は

質問 ① クラーク基地からの部隊移駐の経過はどうか。

② 基地開放にB52を初め多くの軍用機が展示されたが、その見解はどうか。

③ 先般三沢基地の広報部長が硫黄島に夜間離着陸訓練施設ができて、横田基地等での訓練の必要性がなくなることはないと言っている点の見解はどうか。

市長 ① 空軍音楽隊は移駐が完了、第九航空医療救難飛行隊と、第二〇航空医療空輸飛行隊は兵員のみ完了、第一八三七電子機器設置隊第一派遣隊と太平洋通信師団のA班は、兵員と家族の一部が移駐、九月一日現在で軍人が二百三十一名、家族が百一名となっている。またC9三機は完了、C130四機の第二一戦術空輸飛行中隊は米

## 地方財政の充実・強化に関する意見書

現在、地方自治体は、急速な高齢化社会の到来や情報化の進展等、自治体をとりまく環境も大きく変貌しようとしておりますことは御承知の通りであり、又、さらに地域の活性化や個性ある地域社会づくりの推進等、重要な課題を抱えております。

又、わが国における経済社会の不安定要因は、依然として払拭されず、その上、地方への財政負担の転嫁は一層増大し、非常に厳しい財政運営が続いております。

このような状況下において、地方の特性を生かし、活力に富んだ住み良い地域づくりをすると共に、激変する社会に対応する行政を進めるために、次の点について早急に確立するよう要求します。

記

一、国税の地方への移譲、租税特別措置、地方税の非課税措置等の見直しをし、地方自治体の自主財源の充実を図ること。

二、地方交付税率を引き上げ、安定的確保のための制度改善を図ること。  
三、国庫補助負担率削減を直ちに復元し、補助金を地方の一般財源に振り替えること。又、補助金の統合、メニュー化を図ると共に、超過負担の解消を行うこと。

四、国民健康保険財政の健全化を図るため、国庫補助金の大幅増額と国保事業に対する国の役割を強化し、地域保健医療システム確立のための充実を図ること。

(本意見書は、内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣、厚生大臣に送付しました。)

国議会で承認がされたとの情報を得ている。 在日米軍司令官の「必要があれば三沢、横田、岩国での訓練もあり得る」との表明を引用したものと

② 日米友好親善を図る面でスポーツや文化的行事もあり、定着した行事でもあるので中止要請をする考えはない。 施が横田基地での訓練をやめさせるチャンスと考え、今後中止要請をしていきたい。

③ 三沢市に確認したところ、

### 本会議場における討論の概要

**福生市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例**

**賛成討論** 報酬審議会は、各階層の住民の中から任命された委員により構成されており、本案は満場一致で答申されたものである。よって市民の完全な同意が得られたものと解釈、他市と比較しても突出した額を提案しているわけではない。また市職員と比して多額とは考えられず、したがって、この答申は尊重されるべきである。

**反対討論** 改正の理由に、基地を控えた特殊な立場で、さらに他市との比較から均衡を考慮したとあるが、改正する理由とは考えられない。報酬は給与と異なって労働の対価ではなく、議員報酬とは何なのか等の論議が十分されていない中で改正には反対である。

**反対討論** 議員報酬を五万円、率にして一・六・三九％引き上げようとするもので、前回から三年以上経過しており改定の時期に差しかかっているが、しかし市職員の三年間のペースアップでさえ一・一・五三％であり、今回の引き上げがいかに高いかが伺える。また、報酬審議会で四回審議した程度で答申されており、公聴会等をもつ

※これらの案件は、賛成多数で可決されました。

て市民的合意が得られるまで、論議されるべきで、よって本改正には反対である。

**平成元年度福生市一般会計補正予算(第二号)**

**賛成討論** 本補正の主たる原因は、市税及び利子割交付金の伸びにより、地方交付税が二億五千万円減額になったことや、議員や市三役等の報酬等の改正によるもので、議員各位の賛同が得られており、誠に時宜を得た処置であると考えられるので賛成する。

**反対討論** 本補正予算の歳出の中心は、議員及び市三役等の報酬、給与の引き上げに要する補正であって、これに必要な財源は一千四百七十七万円にものぼり、さらに国保特別会計繰入金三千五百万円の削減等が計上されており、十分な論議がされていない本補正予算には反対である。

この他にも、次の議案に対し討論がされました。

○ 福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

○ 福生市教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例

○ 平成元年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

### スポーツ基金の

### 検討結果は

**質問** ① スポーツで市の代表

として全国大会等に出場する場合の基金設置の考えと検討結果は。

② 二中の内装工事が夜遅くまで行われ近隣に迷惑をかけたが、対応はどうであったのか。

**教育次長** ① 施設の充実とともにスポーツ人口もふえたが、学校では要綱をつくって実施している。

今後一般にも援助できるようにしたい。

② 全体の工事量から期間も短かく、人手不足もあって深夜まで作業したため、大変ご迷惑かけた。近隣の方々には協力方のチラシを配布したが、今後は十分注意していきたい。

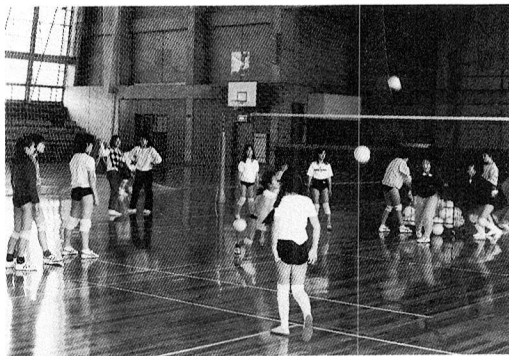
### 雨水の活用

### 水洗トイレに

**質問** 貴重な恵みの雨水を一時貯留し、公共施設の水洗トイレ等に活用する考えは。また雨水を地下に浸透させたらどうか。

**市長** 防衛補助の対象となるか検討したいが、水洗トイレの場合は下水道使用料との調整が必要、雨水の有効利用は、これに勝るものはないので、方法につき検討したい。

指導要綱により、一般建物で約六百件の浸透槽を、道路では七十四カ所の地下浸透を設けているが、今後も前向きに対応していきたい。



全国大会にむけて「いくわよっ!」

# 公園の管理に

## 問題はないか

質問 ① 市内にある公園の管理が今後課題となると思うが、その対策と除草剤散布の現状は。

② 利用者も多い中福生公園の清掃と交通安全対策はどうか。

市長 ① 五十六カ所の公園等があり、市直営と委託方式で管理しているが、サービス低下を来さない範囲で、今後も委託していきたい。除草剤も極力害の少ない薬剤を選んで、五十二カ所に散布し

た。

② 道路に囲まれた場所にあるので、利用者の安全を考え警察側と相談したい。

建設部長 春から夏に藻が発生するので、年約十回の清掃を予定したが、実績もまだ少ないので今後の運用で対応したい。

### 市の遊休地

#### 今後の管理は

質問 市有地としての遊休地が多くあり、一部は畑として使われているが、今後の管理はどうするのか。

市長 市有地は目的により行政財産、普通財産、開発公社の財産となっている。家庭菜園や市の資材置場等に利用している所もあるが、管理上適切な方法なり措置をしていきたい。

### 基地に対する

#### 諸問題の対応は

質問 ① クラーク基地からの移駐とその対応は。

② 基地開放にB52が飛来したことに対する考えは。

③ 月を上中下旬に分け、一月の飛行回数について

④ 基地関係資料集の、その後の状況は。

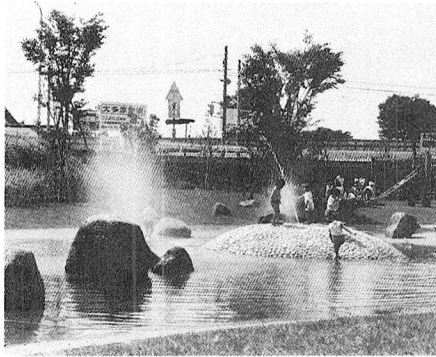
市長 ① 九月一日現在で三百三十二人が移駐し、C9三機は完了、C130四機の部隊は、米国議会承認したことである。基地が国に再三中止要請したが、移駐が進んでいることは遺憾であるので、今後も強く要請したい。

② B52は展示のために飛来したもので、常駐化のためではないとのことであるので、抗議等の考えはない。

④ 平成二年度で作成すべく、資料収集に努めている。

市民部長 ③ 一月上旬の飛行回数は、本年が四百九回で前年より百六十三回の減、中旬は本年が九百十二回で前年より百六十五回の増、下旬は本年が五百十七回で前年より十九回の減、二月上旬は本年が五百二十回で前年より八十五回の増、中旬は本年が五百三十五回で前年より二十五回の減、下旬は本年が三百六十八回で前年より百三十六回の減、三月の上旬

は本年が五百四十一回で前年より六十一回の増、中旬は本年が五百三十二回で前年より六十二回の増、下旬は本年が五百八十三回で前年と同、四月上旬は本年が四百十三回で前年より二十二回の増、中旬は本年が五百十八回で前年より七十三回の減、下旬は本年が三百二十六回で前年より百二十三回の減、五月上旬は本年が四百九十六回で前年より百八十六回の減、中旬は本年が四百八回で前年より百五十一回の減、下旬は本年が五百六十四回で前年より七十四回の増、六月の上旬は本年が三百七十四回で前年より十九回の増、中旬は本年が三百十八回で前年より五回の減、下旬は本年が三百二十三回で前年より八十六回の増、七月の上旬は本年が二百六十九回で前年より十八回の増、中旬は本年が三百六十二回で前年より十四回の増、下旬は本年が四百七回で前年より二百六十回の減、八月の上旬は本年が六百十五回で前年より百七回の増、中旬は本年は五百七十一回で前年より百二十八回の増、下旬は二日間故障して測定できなかったが、本年が五百回で前年より五十六回の増である。



遊びの天才  
子供達が主役

### わらつけ側に

#### 工夫できなかったのか

質問 市民会館の仮駐車場設置問題について、わらつけ街道側に計画できなかったのか、問題の経過はどうであったのか。

市長 市民会館や野球場周辺住民には、長い間ご迷惑をかけているので、暫定的措置として市営住宅用地を臨時駐車場にするため工

## 公園建設の際には

### 市民の要望を聞いて

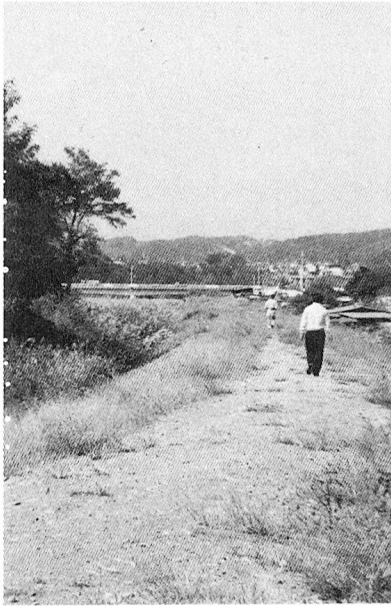
質問 仮称多摩河原公園の建設が計画され、市民の多くが注目しているが、建設にあたって市民の要望や計画はどうなっているか。

市長 仮称多摩河原公園の整備は、自然環境を生かす上から関係者とも話し合い、また身障者用トイレは、建設省の許可制限で困難

事に着手したが、中に通学に使用している道路があり、住民からも要望があったので、安全確保のため一部計画を変更して着手した。

問題発生の原因は、管理が悪く事前調査も不十分であったためであり、今後は十分注意したい。

総務部長 五月下旬頃に周辺住民から問題提起された。現在五軒がいろいろな事情で移転が残っており、現在の形で計画した。



仮称「多摩河原公園」

予定地付近

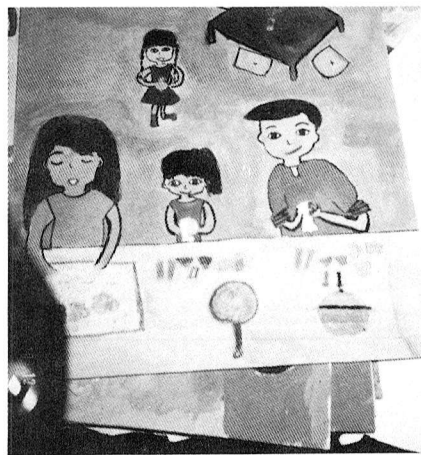
だが、老人ホームわきの公園に来年度に設置したい。今後も極力市民の声を取り入れていきたい。

## 第三日曜日は

### 家庭の日、今後の活動は

質問 昭和四十一年に定められた毎月第三日曜日の「家庭の日」

の今後の活動について。教育長 具体的取り組みとして、夏休み中に中小学



3 小 小島悠子さんの作品

生から家庭の日の図画や作文を募集し、青少年協会の地区委員会では、親子で対話ができる事業を実施している。また体育館では第三日曜日を親子スポーツのための個人利用日にしていくが、今後も青少年の健全育成のため、運動を進めていきたい。

## 第三回 臨時会

第三回目の臨時会が八月十日(木)に開かれ、工事契約議案二件が同意されました。

一件目の内容は福生第三市営住宅及び集会所建築工事請負契約で、金額一億二千三百三十九万四千円で、株式会社浅沼組と契約を結ぼうというもので、工

事は来年三月四日までとなっております。

二件目は、現在市で継続して下の川の改修工事をしていきますが、今回はその三工事として、清水坂下より上流へ約二百四十メートルを、東急建設株式会社と二億一千二十万円で契約を結ぼうというもので、工期は来年三月二十日までとなっております。

### 特別立法の成立

#### その運動を展開しては

質問 クラーク基地からの移駐は明らかに態様の変化であり、この機に特別立法なり交付金増額の運動を展開する考えは。

市長 再三の中止要請にもかかわらず移駐が進んでいることは誠に遺憾であり、引き続き強く要請していきたい。基地周辺対策事業の積極的推進を図ることは国の責務であり、現行法令の見直しを含め、より一層周辺対策を充実するように要請していきたい。

#### 一時立替え制度

#### その後の動きは

質問 国保の加入者に対する付添い看護料の一時立替え制度について以前にも質問したが、その後の動きはどうか。

市長 限られた対象者ではあるが、各市の状況を含め、事務的に検討したい。

市民部長 他市の状況は六十五歳以上を対象に実施しているのが六市、この内国保加入者を対象としている市が二市となっている。実務的に検討する点もあるので研

究していきたい。

### 基金を設置して 生徒、児童の派遣を

質問 青少年がスポーツや文化活動で遠征や派遣する際の経費に充てるための基金設置の考えは。

教育長 市民のご寄附により、青少年のための海外派遣基金が設置され、来年度より実施すべく検討中である。

ご指摘の基金制度について、派遣方法や選考等問題があるので今後研究していきたい。

### 陳情・請願

#### 採 択

○陳情第一一九号 義務教育費国庫負担制度の堅持と削減、除外された費用の復元を求める陳情書

青梅市西分町三三六五  
川向 末男氏他四十四人

―平元・8・19提出―  
○陳情第一一十号 「義務教育費国庫負担法」の改正に反対し、これまでに除外・削減された費用の復元を求める陳情書

青梅市河辺町五一二四  
酢谷 寿美治氏

―平元・8・28提出―

#### 継 続

○陳情第六十二―二十一号 三宅島米空母艦載機夜間離着陸訓練基地建設計画に関する陳情書

三宅村坪田一、七七四  
持丸 教能氏

―昭62・12・9提出―

○陳情第六十三―三三三号 国庫負担を減らし、自治体と被保険者の負担増をもたらす国民健康保険法の改悪に反対する陳情書

福生市福生一、一四二―一六  
沢本 早苗氏

―昭63・3・7提出―

○陳情第一一一号 年金制度改悪に反対する意見書採択を求める陳情書

秋川市油平二四二―一  
遠藤 寿雄氏

―平元・2・20提出―

○陳情第一一二号 国民健康保険に関する陳情書

羽村町羽一、九〇五  
岩本 寅次氏

―平元・2・27提出―

○陳情第一一三三号 年金制度の改

悪をやめ、改善を求める陳情書  
羽村町羽一、九〇五  
岩本 寅次氏  
―平元・2・27提出―

○陳情第一一七号 年金制度改革に関する陳情書  
立川市曙町二一五―二〇  
森川 隆志氏他一団体  
―平元・3・3提出―

○陳情第一一十一号 「仮称多摩河原公園」内への車椅子用トイレ等の設置に関する陳情書  
福生市南田園二七三―五〇六  
西塔 洋子氏他二人  
―平元・9・2提出―

○陳情第一一二号 国民医療改善についての陳情書  
羽村町羽一、九〇五  
岩本 寅次氏他一三団体  
―平元・9・5提出―

○陳情第一一十三号 消費税の即時廃止を求める陳情書  
羽村町羽一、九〇五  
岩本 寅次氏  
―平元・9・5提出―

○陳情第一一十四号 消費税の廃止を求める陳情書  
福生市北田園二二五―一八  
小林 米吉氏他六四〇人  
―平元・9・6提出―